

第58回日本人類学会大会
市民公開シンポジウム（一般公開、入場無料）

「咬むもの・咬まれるもの」

—人類進化から食育を考える—

会場：長崎大学文教キャンパス・中部講堂

日時：平成16年11月6日（土曜日）13:00～16:00
（入場開始12:30より）

司会

石田英實 滋賀県立大学人間看護学部教授（進化人類学分科会）

金澤英作 日本大学松戸歯学部第一解剖学教室教授
（歯の人類学分科会）

『ヒトは咬まなくたって食べられる』

茂原信生 京都大学霊長類研究所系統発生分野教授

『人類の進化と共食の起源』

山極寿一 京都大学大学院理学研究科人類進化論研究室教授

『人を咬む犬・人に食われる犬』

松井章 独立行政法人 奈良文化財研究所・埋蔵文化財センター主任研究員

『日本人と牛肉』

関川三男 帯広畜産大学大学院食肉乳衛生学講座教授

『歯の摩耗の過去と現在—進化医学からみた私たちの歯列』

海部陽介 国立科学博物館人類研究部人類第二研究室研究官

『咬むもの・咬まれるもの』—歯列形態を歯科臨床から考える—

葛西一貴 日本大学松戸歯学部矯正学教室教授

連絡・問い合わせ先

第58回日本人類学会大会事務局

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 医療科学専攻

発生分化機能再建学講座 頭頸部構造解析学分野

（旧 歯学部口腔解剖学第一講座）

〒852-8588 長崎市坂本1-7-1

TEL：095-849-7627 FAX：095-849-7628

E-mail：jinrui58@ml.nagasaki-u.ac.jp

<http://www.de.nagasaki-u.ac.jp/dokuji/koukai-1/jinrui58.html>